



# 共通プロファイルの設定

共通プロファイルは、ユーザ固有のサービスと機能属性で構成されます。各デバイスが、ユーザ指向情報の共通プロファイルに関連付けられていることを確認してください。



(注)

現在、Device Pool ウィンドウには、ロケーションに関連する情報のみが含まれています。Common Profile ウィンドウに、すべてのユーザ指向情報が記録されません。

共通プロファイルを設定するには、次のトピックを参照してください。

- [共通プロファイルの検索 \(P.57-2\)](#)
- [共通プロファイルの追加 \(P.57-3\)](#)
- [共通プロファイルの更新 \(P.57-4\)](#)
- [共通プロファイルのコピー \(P.57-5\)](#)
- [共通プロファイルの削除 \(P.57-6\)](#)
- [共通プロファイルの設定値 \(P.57-8\)](#)

## 共通プロフィールの検索

ネットワーク内にはいくつかの共通プロフィールが存在することがあるので、Cisco CallManager では、固有の条件を指定して、特定の共通プロフィールを見つけることができます。共通プロフィールを見つける手順は、次のとおりです。



(注)

ブラウザセッションでの作業中、Cisco CallManager Administration では、共通プロフィールの検索設定が保持されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻る場合、検索を変更するかブラウザを閉じるまで、Cisco CallManager Administration によって共通プロフィールの検索設定は保持されません。

### 手順

**ステップ 1** Device > Device Settings > Common Profile の順に選択します。

Find and List Common Profile ウィンドウが表示されます。

**ステップ 2** 共通プロフィールの検索条件を選択し、**Find** をクリックします。使用可能な共通プロフィールをすべて一覧表示するには、検索条件を空白のままにして、**Find** をクリックします。

### 関連項目

- [共通プロフィールの追加 \(P.57-3\)](#)
- [共通プロフィールの更新 \(P.57-4\)](#)
- [共通プロフィールのコピー \(P.57-5\)](#)
- [共通プロフィールの削除 \(P.57-6\)](#)
- [共通プロフィールの設定値 \(P.57-8\)](#)

## 共通プロファイルの追加

デバイスの共通プロファイルを追加する手順は、次のとおりです。

### 手順

- 
- ステップ 1** 共通プロファイルを選択するか、**Add a New Common Profile** リンクをクリックします。
- ステップ 2** 適切な設定値を設定します (表 57-1 を参照)。
- ステップ 3** 新規共通プロファイルを追加するには、**Insert** をクリックします。既存の共通プロファイルの設定を更新するには、**Update** をクリックします。
- 

### 関連項目

- [共通プロファイルの検索 \(P.57-2\)](#)
- [共通プロファイルの更新 \(P.57-4\)](#)
- [共通プロファイルのコピー \(P.57-5\)](#)
- [共通プロファイルの削除 \(P.57-6\)](#)
- [共通プロファイルの設定値 \(P.57-8\)](#)

## 共通プロファイルの更新

既存の共通プロファイルを更新する手順は、次のとおりです。

### 手順

---

- ステップ 1** [P.57-2](#) の「[共通プロファイルの検索](#)」の手順に従って、コピーする共通プロファイルを見つけます。
- ステップ 2** 共通プロファイルの設定値の更新については、[表 57-1](#) を参照してください。
- ステップ 3** **Insert** をクリックします。
- 

### 関連項目

- [共通プロファイルの検索 \(P.57-2\)](#)
- [共通プロファイルの追加 \(P.57-3\)](#)
- [共通プロファイルのコピー \(P.57-5\)](#)
- [共通プロファイルの削除 \(P.57-6\)](#)
- [共通プロファイルの設定値 \(P.57-8\)](#)

## 共通プロファイルのコピー

既存の共通プロファイルをコピーする手順は、次のとおりです。

### 手順

---

- ステップ 1** P.57-2 の「[共通プロファイルの検索](#)」の手順に従って、コピーする共通プロファイルを見つけます。
- ステップ 2** コピーするプロファイルの横にあるコピーアイコンをクリックします。
- ステップ 3** 共通プロファイルの設定値を更新する場合は、[表 57-1](#) を参照してください。
- ステップ 4** **Insert** をクリックします。
- 

### 関連項目

- [共通プロファイルの検索 \(P.57-2\)](#)
- [共通プロファイルの削除 \(P.57-6\)](#)
- [共通プロファイルの追加 \(P.57-3\)](#)
- [共通プロファイルの設定値 \(P.57-8\)](#)

## 共通プロフィールの削除

共通プロフィールを削除する手順は、次のとおりです。

### 始める前に

デバイスが使用している共通プロフィールは削除できません。共通プロフィールを使用しているデバイスを検索するには、Common Profile Configuration ウィンドウの Dependency Records リンクをクリックします。Dependency Records がシステムで使用可能になっていない場合、Dependency Records Summary ウィンドウにメッセージが表示されます。Dependency Records の詳細については、[P.A-4 の「Dependency Records へのアクセス」](#)を参照してください。使用されている共通プロフィールを削除しようとすると、Cisco CallManager からメッセージが表示されます。現在使用されている共通プロフィールを削除する場合は、事前に、次の作業のどちらか一方または両方を実行しておく必要があります。

- 削除する共通プロフィールを使用しているデバイスすべてに、別の共通プロフィールを割り当てる。
- 削除する共通プロフィールを使用しているデバイスを削除する。

### 手順

- 
- ステップ 1** [P.57-2 の「共通プロフィールの検索」](#)の手順に従って、削除する共通プロフィールを見つけます。
  - ステップ 2** 削除する共通プロフィールの横にあるチェックボックスをオンにします。ウィンドウ内の共通プロフィールをすべて選択するには、Matching Records タイトルバーにあるチェックボックスをオンにします。
  - ステップ 3** **Delete Selected** をクリックします。
  - ステップ 4** **OK** をクリックして、選択を確認します。
-

**関連項目**

- [共通プロファイルの検索 \(P.57-2\)](#)
- [共通プロファイルの追加 \(P.57-3\)](#)
- [共通プロファイルの更新 \(P.57-4\)](#)
- [共通プロファイルのコピー \(P.57-5\)](#)
- [共通プロファイルの設定値 \(P.57-8\)](#)

## ■ 共通プロファイルの設定値

## 共通プロファイルの設定値

表 57-1 では、共通プロファイルの設定値について説明します。

表 57-1 共通プロファイルの設定値

フィールド	説明
Common Profile Name	共通プロファイルを識別する名前を入力します。
Softkey Template	ドロップダウン リスト ボックスから、共通プロファイルのソフトキー テンプレートを選択します。
Network Hold MOH Audio Source	ネットワークが保留操作を開始するときに、music on hold (MOH) に使用するオーディオ ソースを選択します。
User Hold MOH Audio Source	ユーザが保留操作を開始したときに MOH に使用するオーディオ ソースを選択します。
User Locale	ドロップダウン リスト ボックスから、共通プロファイルのロケールを選択します。そのユーザ ロケールは、言語とフォントを含んだ、ユーザをサポートする一連の詳細情報を識別します。
	 <p>(注) ユーザがユーザ ロケールを選択しない場合は、Cisco CallManager clusterwide パラメータでデフォルト ユーザ ロケールとして指定されたロケールが適用されます。</p>

表 57-1 共通プロファイルの設定値（続き）

フィールド	説明
MLPP Indication	<p data-bbox="478 290 1244 391">この設定値で、デバイスが MLPP 優先コールを発信する場合、優先トーンを再生できるデバイスで MLPP 機能を使用するかどうかを指定します。</p> <p data-bbox="478 415 1244 480">ドロップダウン リスト ボックスにある次のオプションの中から、デバイスに割り当てる設定を選択します。</p> <ul data-bbox="491 505 1244 708" style="list-style-type: none"> <li>• <b>Default</b> : デバイスは、MLPP Indication Status エンタープライズパラメータから MLPP Indication 設定値を継承します。</li> <li>• <b>Off</b> : デバイスは、MLPP 優先コールの表示の制御も処理も行いません。</li> <li>• <b>On</b> : デバイスは、MLPP 優先コールの表示の制御および処理を行います。</li> </ul> <p data-bbox="478 724 525 764"></p> <p data-bbox="478 773 1244 862"><b>(注)</b> MLPP Indication を Off または Default（デフォルトが Off の場合）に設定し、かつ、MLPP Preemption を Forceful に設定するという組み合わせは設定しないでください。</p> <p data-bbox="478 878 525 919"></p> <p data-bbox="478 927 1244 1040"><b>(注)</b> エンタープライズ パラメータまたはデバイス レベルで MLPP Indication をオンにすると、MLPP Indication をデバイスに対してオフ（上書き）にしない限り、回線に対する通常の Ring Setting が動作しません。</p>

## ■ 共通プロファイルの設定値

表 57-1 共通プロファイルの設定値（続き）

フィールド	説明
MLPP Preemption	<p>この設定値で、デバイスが MLPP 優先コールを発信する場合、進行中のコールに割り込みできるデバイスで MLPP 機能を使用するかどうかを指定します。</p> <p>ドロップダウン リスト ボックスにある次のオプションの中から、デバイスに割り当てる設定を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Default : デバイスは、MLPP Preemption Setting エンタープライズパラメータから MLPP Preemption 設定値を継承します。</li> <li>• Disabled : デバイスは、優先順位の高いコールの完了に必要な場合、優先順位の低いコールを優先するようにしません。</li> <li>• Forceful : デバイスは、優先順位の高いコールの完了に必要な場合、優先順位の低いコールを優先するようにします。</li> </ul> <p> <b>(注)</b> MLPP Indication を Off または Default (デフォルトが Off の場合) に設定し、かつ、MLPP Preemption を Forceful に設定するという組み合わせは設定しないでください。</p>
MLPP Domain	<p>この共通プロファイルに関連付けられた MLPP ドメインに対応する、0 ~ FFFFFFF の 16 進数の値を入力します。このフィールドをブランクのままにした場合、このデバイスは、MLPP Domain Identifier エンタープライズパラメータに設定された値から MLPP ドメインを継承します。</p>

## 関連項目

- [共通プロファイルの検索 \(P.57-2\)](#)
- [共通プロファイルの追加 \(P.57-3\)](#)
- [共通プロファイルの更新 \(P.57-4\)](#)
- [共通プロファイルのコピー \(P.57-5\)](#)
- [共通プロファイルの削除 \(P.57-6\)](#)